

2020年度 北海道大学 一般（前期）

R—2 ㊤

数 学

（数Ⅰ，数Ⅱ，数Ⅲ，数A，数B）

9：00～11：00

注 意

1. 試験開始の合図があるまで，この問題紙を開いてはならない。
2. 問題紙は3ページある。
3. 解答用紙は

解答用紙番号
数学0—1

（問①用），

解答用紙番号
数学0—2

（問②用），

解答用紙番号
数学0—3

（問③用），

解答用紙番号
数学0—4

（問④用），

解答用紙番号
数学0—5

（問⑤用）の5枚である。
4. 解答用紙は5枚とも全部必ず提出せよ。
5. 受験番号および座席番号（上下2箇所）は，監督者の指示に従って，すべての解答用紙の指定された箇所に必ず記入せよ。
6. 各問に対する解答は，それぞれ3で指定された解答用紙に記入せよ。
ただし，裏面を使用してはならない。
7. 必要以外のことを解答用紙に書いてはならない。
8. 問題紙の余白は下書きに使用してもさしつかえない。
9. 下書き用紙は回収しない。

解 答 上 の 注 意

採点時には，結果を導く過程を重視するので，必要な計算・論証・説明などを省かずに解答せよ。

1 三角形 ABC について

$$|\overrightarrow{AB}| = 1, |\overrightarrow{AC}| = 2, |\overrightarrow{BC}| = \sqrt{6}$$

が成立しているとする。三角形 ABC の外接円の中心を O とし、直線 AO と外接円との A 以外の交点を P とする。

- (1) $\overrightarrow{AB}$ と $\overrightarrow{AC}$ の内積を求めよ。
- (2) $\overrightarrow{AP} = s\overrightarrow{AB} + t\overrightarrow{AC}$ が成り立つような実数 s, t を求めよ。
- (3) 直線 AP と直線 BC の交点を D とするとき、線分 AD の長さを求めよ。

2 座標平面上の 2 点 $\left(\frac{1}{16}, 0\right), \left(0, \frac{1}{9}\right)$ を通る直線 ℓ を考える。

- (1) ℓ 上にある格子点の座標をすべて求めよ。ただし、格子点とはその点の x 座標と y 座標がともに整数であるような点のことである。
- (2) ℓ 上の格子点のうち、原点との距離が最小となる点を A とする。また、 ℓ 上の A 以外の格子点のうち、原点との距離が最小となる点を B とする。さらに、A の x 座標と B の y 座標をそれぞれ x 座標と y 座標とする点を C とする。三角形 ABC の内部および周上にある格子点の個数を求めよ。

3 n を 2 以上の自然数とする。1 個のさいころを続けて n 回投げる試行を行い、出た目を順に $X_1, X_2, \dots, X_n$ とする。

- (1) $X_1, X_2, \dots, X_n$ の最大公約数が 3 となる確率を n の式で表せ。
- (2) $X_1, X_2, \dots, X_n$ の最大公約数が 1 となる確率を n の式で表せ。
- (3) $X_1, X_2, \dots, X_n$ の最小公倍数が 20 となる確率を n の式で表せ。

- 4 α を $0 < \alpha < 1$ を満たす実数とし、 $f(x) = \sin \frac{\pi x}{2}$ とする。数列 $\{a_n\}$ が

$$a_1 = \alpha, \quad a_{n+1} = f(a_n) \quad (n = 1, 2, \dots)$$

で定義されるとき、次の問に答えよ。

- (1) すべての自然数 n に対して、 $0 < a_n < 1$ かつ $a_{n+1} > a_n$ が成り立つことを示せ。
- (2) $b_n = \frac{1 - a_{n+1}}{1 - a_n}$ とおくと、すべての自然数 n に対して、 $b_{n+1} < b_n$ が成り立つことを示せ。
- (3) $\lim_{n \rightarrow \infty} a_n$ および (2) で定めた $\{b_n\}$ に対して $\lim_{n \rightarrow \infty} b_n$ を求めよ。

- 5 a を正の定数とする。微分可能な関数 $f(x)$ はすべての実数 x に対して次の条件を満たしているとする。

$$0 < f(x) < 1, \quad \int_0^x \frac{f'(t)}{\{1 - f(t)\}f(t)} dt = ax$$

さらに、 $f(0) = \frac{1}{3}$ であるとする。

- (1) $f(x)$ を求めよ。
- (2) 曲線 $y = f(x)$ と x 軸および 2 直線 $x = 0, x = 1$ で囲まれる図形の面積 $S(a)$ を求めよ。さらに、 $\lim_{a \rightarrow +0} S(a)$ を求めよ。